

## I. 長期戦略テーマ別帳票

提出日 2018 年 8 月 28 日

## テーマ「学生生活支援の充実（寮）」

長期戦略テーマの責任者  
(統轄部署)学長 村田治  
(総合企画部)

## 1. 長期戦略のテーマ

超長期ビジョン	長期戦略（テーマ名）	統轄部署
1 学士課程教育	(15) 学生生活支援の充実（寮）	総合企画部
<b>内容</b>		
<p>日本人学生と外国人留学生の混住型国際教育寮における共同生活を通じ、国際理解教育を進める。国際理解教育の観点から、女子寮に続き、既存の男子寮についても混住型国際教育寮と位置づけ、日本人学生と各国からの外国人留学生が共同生活を送るなかで文化・宗教・習慣・考え方・感じ方の違いを知り、そこから生じる障壁を乗り越えながら相互の理解を深める場とする。また、教育寮としての効果を高めるためには、教員の舎監、管理人、RA (Resident Assistant) についてそれぞれ明確に機能を定めて配置する。留学生を主対象とする寮にも（管理人とともに）RA を配置し、混住による教育の場と位置づける。</p> <p>寮については居住する学生・外国人留学生を学院が見えない形で財政負担していることから、支援相当分を奨学金制度に転換して可視化を図る。</p> <p>【フェーズⅠの Total Review】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2021 年夏竣工予定の「国際教育寮」について、総合建設計画における新規計画として承認済みである。これにより、受入が困難となっていた留学生の居室が確保された。</li> <li>・上記「国際教育寮」を含む 10 の学生寮は、担当が 3 部署に分かれており、効率的に管理・運営するとともに、教育機能を担うことを目的に、「レジデンスセンター（仮称）」を設置する。</li> </ul> <p>【フェーズⅡに向けた課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「レジデンスセンター（仮称）」における管理・運営・教育機能の検討および確立</li> </ul>		

## 指標 1

指標	内容					
指標名	国際理解教育の充実度					
定義・算式	<p>(定義) 「大学 IR コンソーシアム在学生調査」で検証している汎用的能力獲得状況のうち 4 項目（①異文化の人々と協力する能力、②異文化の人々に関する知識、③外国語の運用能力、④グローバルな問題の理解）の獲得状況</p> <p>(算式) 上記 4 項目で「大きく増えた」「増えた」と答えた者の割合の平均値について、上級生時マイナス 1 年生時の値（1 年生→上級生の増加ポイント）を指標とし、全学生平均と国際教育寮入居経験者とで比較する。</p> <p>(付記) フェーズ 1 終了時点で、より適切に「国際理解教育の充実度」を測定する指標があれば、定義・算式を変更する。</p>					
現状値 (指標設定時)	測定なし					
目標値	フェーズ 1 終了時 (2021 年度)	フェーズ 2 終了時 (2024 年度)		フェーズ 3 終了時 (2027 年度)		
	N/A (国際教育寮の施設整備が 2021 年度までかかるため。この間に定義・算式にもとづく具体的な測定方法と目標値を決定する。)	---		---		
実績値	2019 年度	—	2022 年度		2025 年度	
	2020 年度		2023 年度		2026 年度	
	2021 年度		2024 年度		2027 年度	

## I. 長期戦略テーマ別帳票

提出日 2018 年 8 月 28 日

## テーマ「学生生活支援の充実（寮）」

長期戦略テーマの責任者 (統轄部署)	学長 村田治 (総合企画部)
-----------------------	-------------------

## 指標 2

指標	内容					
指標名	(SGU) 外国人留学生のうち、日本人学生との混住型国際教育寮に住む外国人留学生の数					
定義・算式	混住型国際教育寮に住む外国人留学生の数 (5月1日現在)					
現状値 (指標設定時)	77人 (2017年5月1日現在) 現状の混住型国際教育寮=清風寮、国際学生レジデンスⅣ、同Ⅴ					
目標値	フェーズ1終了時 (2021年度)		フェーズ2終了時 (2024年度)		フェーズ3終了時 (2027年度)	
	85人		95人		95人	
実績値	2019年度		2022年度		2025年度	
	2020年度		2023年度		2026年度	
	2021年度		2024年度		2027年度	

## 指標 3

指標	内容					
指標名	(SGU) 混住型国際教育寮に住む日本人学生の数					
定義・算式	混住型国際教育寮に住む日本人学生の数 (5月1日現在)					
現状値 (指標設定時)	41人 (2017年5月1日現在) 現状の混住型国際教育寮=清風寮、国際学生レジデンスⅣ、同Ⅴ					
目標値	フェーズ1終了時 (2021年度)		フェーズ2終了時 (2024年度)		フェーズ3終了時 (2027年度)	
	165人		160人		160人	
実績値	2019年度		2022年度		2025年度	
	2020年度		2023年度		2026年度	
	2021年度		2024年度		2027年度	

## 指標 4

指標	内容					
指標名	(SGU) (指標2の内数) 啓明寮、静修寮、成全寮、清風寮に住む外国人留学生の数					
定義・算式	各寮に住む外国人留学生の数 (5月1日現在)					
現状値 (指標設定時)	定員12名 (清風寮のみ) (2018年5月1日現在)					
目標値	フェーズ1終了時 (2021年度)		フェーズ2終了時 (2024年度)		フェーズ3終了時 (2027年度)	
	啓明、静修、成全3寮合計10人以上 清風寮12人		啓明、静修、成全3寮合計10人 清風寮12人		啓明、静修、成全3寮合計10人 清風寮12人	
実績値	2019年度		2022年度		2025年度	
	2020年度		2023年度		2026年度	
	2021年度		2024年度		2027年度	

# I. 長期戦略テーマ別帳票

提出日 2018 年 8 月 28 日

## テーマ「学生生活支援の充実（寮）」

長期戦略テーマの責任者 (統轄部署)	学長 村田治 (総合企画部)
-----------------------	-------------------

### 指標 5

指標	内容					
指標名	(SGU) 外国人留学生宿舎の確保数					
定義・算式	関西学院大学が外国人留学生にアレンジできる部屋の数 (RA を含む) (10 月 1 日現在)					
現状値 (指標設定時)	215 部屋 (2017 年 10 月現在) (内訳) ホームステイ (51)、レジデンスⅡ (33)、レジデンスⅢ (11)、レジデンスⅣ (27)、レジデンスⅤ (72)、清風寮 (12)、その他 (9) #レジデンスⅡは 2020 年度までの契約のため、レジデンスⅣは短期プログラム専用のため、その他は個人手配等外部で変動があるため、それぞれを現状値には含めないとする現状値は 135 部屋となる。					
目標値	フェーズ 1 終了時 (2021 年度)		フェーズ 2 終了時 (2024 年度)		フェーズ 3 終了時 (2027 年度)	
	合計 270 部屋		合計 280 部屋		合計 280 部屋	
実績値	2019 年度		2022 年度		2025 年度	
	2020 年度		2023 年度		2026 年度	
	2021 年度		2024 年度		2027 年度	

### 指標 6

指標	内容					
指標名	正規留学生受入に関する財政支援のあり方の見直し					
定義・算式	(奨学金制度、学費減免、宿舎支援等の現状を他の 7 大学と比較し、適切な定義・算式等を検討する)					
現状値 (指標設定時)	N/A					
目標値	フェーズ 1 終了時 (2021 年度)		フェーズ 2 終了時 (2024 年度)		フェーズ 3 終了時 (2027 年度)	
	2018 年度中に他大学との比較検証 他テーマ (奨学金) 等と連動しながら 今後の目標値を検討					
実績値	2019 年度		2022 年度		2025 年度	
	2020 年度		2023 年度		2026 年度	
	2021 年度		2024 年度		2027 年度	

## 2. 実施計画ロードマップ

実施計画	担当部署	学部・研究科での 取組み有/無	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027
			① (SGU2-3) 全学生寮の国際教育寮への 転換、外国人留学生宿舎の 確保、ポスト SGU も見据え た寮政策の立案	国際教育 寮 WG	必要なし	3年間			3年間		
【備考欄】											

#### ※想定される実施計画の例示

- ① シミュレーション作成
- ② 男子寮の混住化
- ③ 在寮期間短縮の検討
- ④ 寮集約の検討

#### ※ロードマップ策定作業用記号

# I. 長期戦略テーマ別帳票

## テーマ「学生生活支援の充実（寮）」

提出日 2018 年 8 月 28 日

 長期戦略テーマの責任者  
 (統轄部署)

 学長 村田治  
 (総合企画部)

### 3. 本長期戦略テーマの各実施計画に関する費用、人員の合計 (2019 年度～2027 年度)

#### ◆フェーズⅠ：2019 年度～2021 年度

費用計画・人員計画 (単位：万円)	2019 年度	2020 年度	2021 年度
経費合計	非公開		
人件費合計			
総計 (経費+人件費)			

#### ◆フェーズⅡ：2022 年度～2024 年度

費用計画・人員計画 (単位：万円)	2022 年度	2023 年度	2024 年度
経費合計	非公開		
人件費合計			
総計 (経費+人件費)			

#### ◆フェーズⅢ：2025 年度～2027 年度

費用計画・人員計画 (単位：万円)	2025 年度	2026 年度	2027 年度
経費合計	非公開		
人件費合計			
総計 (経費+人件費)			

## I. 長期戦略テーマ別帳票

提出日 2018 年 8 月 28 日

## テーマ「学生生活支援の充実（寮）」

長期戦略テーマの責任者 (統轄部署)	学長 村田治 (総合企画部)
-----------------------	-------------------

## 4. 進捗状況等記入欄

	進捗状況および今後の課題、方向性
2019 年度	
2020 年度	
2021 年度	
2022 年度	
2023 年度	
2024 年度	
2025 年度	
2027 年度	